

相馬御風
生誕140年
140th Anniversary

御風の
四季折々
さん

No.8

暑い日が続きます。御風さんが生きていた時代の暑さはどのくらいだったのか、気になりますよね。そして当時の避暑法にはどんなものがあったのでしょうか。

「御風さんの暑さしのぎ」

8月の暑い日、御風さんは窓を全開にします。腕をまくり、足をあらわにし、大あぐらをかいて机に向かいます。頭がさえ、気持ちが“ひろやか”になると言います。

すだれ、風鈴にも頼ります。とはいえ、風のない日はどうしようもありません。うちわや扇子もぬるい風。冷たい何かに頼る必要があります。

冷蔵庫が普及していない時代、当地方には雪室や雪小屋、雪穴と呼ばれる貯雪場が数か所ありました。氷の需用の高まる夏まで雪を保存するための施設です。人々はしたたかで、雪を財産として利用したのです。

外から売子の「雪や氷、雪や」という声が聞こえてきました。

時には、御風さんも大きな雪の塊かたまりを買ひ、部屋の中に溶けるままにして置いたそうです。

この雪室の氷、御風さんが小さい頃は、夏の暑い日に塊を手につかんで、ざくざく音を立てながら食べたと言います。

にひ雪を 手つかみにして ほほぼりし
かの日はるかなり 老いておもふも

これは晩年に昔を懐かしんで詠んだ冬の歌ですが、御風さん、ワイルドに氷や雪を食べるの好きですね。

さて、昔はどれくらいの暑さだったかと言えは…今から80年ほど前の、昭和17(1942)年8月の御風さんの随筆には、次のように書かれています。

今年の夏ほどきびしい暑さはこれまでに殆どなかつたやうな気がした。(略)土用に入ってから、九十度以上の暑い晴天が続いた。

90度は華氏表記であり、摂氏でいうと32.2℃くらいです。華氏100度だと37.7℃です。えっ、その程度で厳しい暑さ?などと現代に生きる私たちは思ってしまうところです。

次号へつづく >>

問合せ 文化振興課 文化行政係 ☎552-1511

おまんた祭りに「早稲田大学応援部」と「御風さん」登場!



相馬御風生誕140年をお祝いし、御風が作詞した早稲田大学校歌「都の西北」と「エール」が披露されました。



おまんた祭りの昼の部では、本町通りに、相馬御風生誕140年記念ブースと三波春夫生誕100年記念ブースを設置。記念ブース前には「御風さん」も登場しました。

ジャストのエンジンオイル交換

セルフコース 軽・普通車
プロのリフトや工具を使って自分で交換!
500円/台 (税込)
廃油は当社が無料で処理します
オイル、エレメント等の消耗品は持ち込みです

おまかせコース 軽自動車の場合
オイル交換をすべてジャストにお任せ!
2,300円/台 (税込)
オイル料金、工賃含む
エレメント交換の場合は+1,200円(税込/工賃含)

詳しいことはHPで ▶ **ジャスト糸魚川** 検索

ジャスト ☎025-562-4334
糸魚川市田海5564(糸信青海支店様向い) <http://just-itoigawa.jp>

運転手 大募集

「荷主様・お客様の喜び」を大切に
青海運輸(株)

アットホームな会社です
<http://oumiunyu.co.jp/>
求人内容はハローワークでご確認下さい

未経験者や女性の方も安心
お気軽にお問い合わせください
☎025-562-1403

こちらは有料広告欄です